

東京航空局管内空港の取り組み

○東京航空局管内における各空港の利用促進取り組み状況一覧(平成17年度)

(注)青字は、報告書中「主な取り組み」として紹介している事業です。

事業主体	丘珠(札幌)空港	新千歳空港	稚内空港	函館空港	釧路空港	三沢空港	仙台空港	新潟空港
1. 空港事務所による取り組み	P1～ ・エプロンの歩行区間融雪装置(ロードヒーティング)の設置	P6～	P15～ ・利用促進用パンフレット作成	P19～	P26～	P32～ ・「うちわ」の作成、配付	P37～ ・「ユニバーサルデザイン政策大綱」に基づく委員会の開催 ・「仙台空港祭」の開催	P43～ ・空港情報の提供に関する実証実験
2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み	・エプロンの歩行区間融雪装置(ロードヒーティング)の設置 ・駐車場・歩道ルーフ設置	・新千歳空港快適利用空間づくりに関する調査 ・空港前駐車場身体障害者用ルーフ設置	・稚内空港駐車場歩道ルーフ設置	・利用促進フォーラムの開催 ・函館空港PR用CD-ROM制作	・旅客ターミナルビル前における温度計の設置	・三沢空港温泉無料サービス ・三沢空港～むつ市シャトルバス試験運行	・仙台空港アクセス鉄道開業に伴う広域交流促進プロジェクト調査・検討関連委員会の開催 ・宮城県の利用促進活動 ・仙台空港ターミナル地区整備	
3. 航空会社・空港ビル等による取り組み	・札幌丘珠空港ターミナルビル内の完全分煙化 ・札幌丘珠空港ビルのホームページ開設 ・スタンダラリー ・イカダ展示 ・北海道防災航空室10周年記念パネル展 ・写真展 ・空の日「写真コンテスト」表彰式 ・米館者勝手に選考会 ・絵画展 ・空港ビル前に「花球根植え込み」 ・クリスマスイルミネーション点灯式 ・丘珠空港利用者500万人達成記念セレモニー ・ペア大雪ダルマ製作及び展示 ・利用者500万人達成記念「習字コンテスト」	・外国人インフォメーションデスクの新設 ・ユニバーサルデザインの推進 ・CS(Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇組織作り ・CS(Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇啓発活動 ・新サービス施設の導入 ・託児施設の開設 ・スーパラウンジ(有料休憩室)のリニューアル ・空港内飲食店 時間帯禁煙の実施 ・季節イベントの実施 ・空港内の利便性向上に資する取り組み(段差解消工事の実施) ・旅客ターミナルビルにおける旅客動線の利便性向上方策 ・空港内の混雑解消に資する取り組み(トイレの増設) ・空港内の混雑解消に資する取り組み(椅子の増設) ・旅客ターミナルビル巡回スタッフ【エアポートガイド】の導入 ・自動対外式除細動器(AED)の設置	・空港一市内間循環バスの新規路線整備 ・近距離専用タクシー乗り場の設置 ・奥尻線利用者のレンタカー料金割引 ・ターミナルビルにおける埋蔵文化財の展示	・旅客ターミナルビル内に設ける外国語案内表示板の設置	・空港利用者無料駐車場 ・東京～三沢航空便の特便割引制度	・仙台空港ビルの利用促進活動 ・仙台空港アクセス鉄道の整備	・イベントの開催等 ・新潟空港駐車場立体化及び利用者サービスの見直し	

○各空港の利用促進協議会等の活動状況一覧(平成17年度)

協議会等活動状況	17.7.26 18.1.12	17.4.19	17.11.15	17.8.9 17.9.20	17.11.29	17.12.22	18.2.17
	第3回協議会開催 第4回協議会開催	第3回協議会開催	第1回連絡会開催	第9回協議会開催 第10回協議会開催	第11回協議会開催	第2回連絡会開催 第3回連絡会開催	第3回協議会開催 第4回協議会開催

平成17年度

空港における利用促進の取り組み状況報告書

平成18年7月

東京航空局航空振興課

目 次

☆ 各空港の概況及び利用促進の取り組み状況

N0. 1	丘珠(札幌)空港		P－	1～	5
N0. 2	新千歳空港		P－	6～	14
N0. 3	稚内空港		P－	15～	18
N0. 4	函館空港		P－	19～	25
N0. 5	釧路空港		P－	26～	31
N0. 6	三沢空港		P－	32～	36
N0. 7	仙台空港		P－	37～	42
N0. 8	新潟空港		P－	43～	48

丘珠(札幌)空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯43度7分3秒, 東経141度22分53秒, 標高8. 0m																
空 港 の 面 積	102. 5ha																
行 政 区 域	北海道札幌市																
滑 走 路	1,500m×45m																
供 用 開 始 日	平成16年3月18日																
運 用 時 間	4月～10月 7時～21時(14h)、11月～3月 7時～19時(12h)、 航空局 7:30～20:30(13h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>19便／日</td><td>5路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>－</td><td>－</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	19便／日	5路線	(7月ダイヤ)	国際線:	－	－	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	19便／日	5路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	－	－	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>351,224</td><td>－</td><td>351,224</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>372,984</td><td>－</td><td>372,984</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>375,797</td><td>－</td><td>375,797</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	351,224	－	351,224	平成16年度	372,984	－	372,984	平成17年度	375,797	－	375,797
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	351,224	－	351,224													
	平成16年度	372,984	－	372,984													
平成17年度	375,797	－	375,797														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>48</td><td>－</td><td>48</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>26</td><td>－</td><td>26</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>24</td><td>－</td><td>24</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	48	－	48	平成16年度	26	－	26	平成17年度	24	－	24
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	48	－	48													
	平成16年度	26	－	26													
平成17年度	24	－	24														
ア ク セ ス	札幌駅までバスにより約30分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	札幌丘珠空港ターミナルビル内の完全分煙化		○			3
☆	エプロンの歩行区間融雪装置(ロードヒーティング)の設置		○			1、2
☆	札幌丘珠空港ビルのホームページ開設	○			○	3
☆	駐車場・歩道ルーフ設置		○			2
	スタンプラリー	○			○	3
	イカダ展示				○	3
	北海道防災航空室10周年記念パネル展	○			○	3
	写真展	○			○	3
	空の日「写真コンテスト」表彰式	○			○	3
	来館者勝手に選考会				○	3
	絵画展				○	3
	空港ビル前に「花球根植え込み」				○	3
	クリスマスイルミネーション点灯式				○	3
	丘珠空港利用者500万人達成記念セレモニー	○			○	3
	ペア大雪ダルマ製作及び展示				○	3
	利用者500万人達成記念「習字コンテスト」				○	3

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①札幌丘珠空港ターミナルビル内の完全分煙化

概 要	健康増進法に基づき、喫煙室の個室化(分煙化)工事を実施。
内 容 等	空港ビル内のデットスペースを有効活用するとともに、防犯上外部より見やすく、かつ、利用者に圧迫感を与えないようにガラス張り構造とした。 また、人感センサーによる換気扇等の自動化を図り効率化を図っている。

【ビル内喫煙所】



②エプロンの歩行区間融雪装置(ロードヒーティング)の設置

概 要	冬期間、旅客が航空機へ乗降する際に通行するエプロンを安全に歩行できるようロードヒーティングを設置。
内 容 等	設置工事は、北海道開発局。H18.3.31まで実証実験を実施。

【ロードヒーティング】



③札幌丘珠空港ビルのホームページ開設

概 要	丘珠空港利用者へのフライト情報、交通アクセス情報、ターミナルビル案内、空港概要、会社概要、航空クイズコーナー等の情報を提供。
内 容 等	空港利用者へ各情報を提供することにより利用者に対する利便性の向上及び当空港のPR並びに地域住民・児童等への航空知識の普及を目的として、ホームページの開設を行った。老若男女問わず、利用者・地域住民に対してシンプルで使いやすさを心がけるとともに、児童等への航空知識の普及を目的に航空に関するクイズコーナー等を設けた。

④駐車場・歩道ルーフ設置

概 要	ターミナルビル前面歩道のルーフ未設置部分、駐車場までの横断歩道及び駐車場内歩道部分へ、雨・雪除け対策としてルーフ設置工事を実施。
内 容 等	設置工事は、北海道開発局。

【駐車場ルーフ】



(3) 利用促進協議会等の概要

① 丘珠空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局丘珠空港事務所 北海道運輸局企画振興部企画課 北海道運輸局札幌運輸支局総務企画課 北海道開発局札幌開発建設部千歳空港建設事業所 北海道企画振興部新幹線・交通企画局 札幌市市民まちづくり局企画部企画課企画調整・空港担当課 札幌丘珠空港ビル(株) (株)エアーニッポンネットワーク北海道事業支店 (株)北海道エアシステム	空港長(会長) 課長 課長 所長 参事 課長 常務取締役 支店長 常務取締役事業企画部長
開催状況	16年 6月 4日 協議会設立 16年 7月 8日 第1回協議会開催 16年11月16日 第2回協議会開催 17年 7月26日 第3回協議会開催 18年 1月12日 第4回協議会開催	

新千歳空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯42度46分31秒, 東経141度41分33秒, 標高21. 3m																
空 港 の 面 積	719ha																
行 政 区 域	北海道千歳市、苫小牧市																
滑 走 路	A 3,000m×60m、B 3, 000m×60m																
供 用 開 始 日	A 昭和63年7月20日、B 平成8年4月26日																
運 用 時 間	24h																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>143便／日</td><td>34路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>37便／週</td><td>8路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	143便／日	34路線	(7月ダイヤ)	国際線:	37便／週	8路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	143便／日	34路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	37便／週	8路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>17,595,436</td><td>409,247</td><td>18,004,683</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>17,104,866</td><td>595,011</td><td>17,699,877</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>17,110,876</td><td>627,124</td><td>17,738,000</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	17,595,436	409,247	18,004,683	平成16年度	17,104,866	595,011	17,699,877	平成17年度	17,110,876	627,124	17,738,000
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	17,595,436	409,247	18,004,683													
	平成16年度	17,104,866	595,011	17,699,877													
平成17年度	17,110,876	627,124	17,738,000														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>211,909</td><td>4,168</td><td>216,077</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>213,606</td><td>5,677</td><td>219,283</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>215,046</td><td>5,335</td><td>220,381</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	211,909	4,168	216,077	平成16年度	213,606	5,677	219,283	平成17年度	215,046	5,335	220,381
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	211,909	4,168	216,077													
	平成16年度	213,606	5,677	219,283													
平成17年度	215,046	5,335	220,381														
ア ク セ ス	札幌駅まで鉄道(JR)により36分、バスにより約70分、札幌市内までタクシーにより約50分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	新千歳空港快適利用空間づくりに関する調査		○			2
☆	空港前駐車場身体障害者用ルーフ設置		○			2
☆	外国人インフォメーションデスクの新設		○			3
☆	ユニバーサルデザインの推進		○			3
☆	CS(Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇組織作り		○			3
☆	CS(Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇啓発活動		○			3
☆	新サービス施設の導入		○			3
☆	託児施設の開設		○			3
☆	スーパースタンド(有料休憩室)のリニューアル		○			3
☆	空港内飲食店 時間帯禁煙の実施		○			3
☆	季節イベントの実施			○		3
☆	空港内の利便性向上に資する取り組み(段差解消工事の実施)		○			3
☆	旅客ターミナルビルにおける旅客動線の利便性向上方策		○			3
☆	空港内の混雑解消に資する取り組み(トイレの増設)		○			3
☆	空港内の混雑解消に資する取り組み(椅子の増設)		○			3
☆	旅客ターミナルビル巡回スタッフ【エアポートガイド】の導入		○			3
☆	自動対外式除細動器【AED】の設置		○			3

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①新千歳空港快適利用空間づくりに関する調査

概 要	北海道運輸局においては、平成17年度公共交通活性化総合プログラムにおいて、「新千歳空港快適利用空間づくりに関する調査」を行った。
内 容 等	新千歳空港の利用促進とサービス向上を図るために、空港までの交通アクセスや乗り継ぎ利便性の向上、観光交流拠点としての空港のあり方について検討を行った。

②空港前駐車場身体障害者用ルーフ設置

概 要	北海道開発局では、平成16～17年度で空港前駐車場に身体障害者用ルーフを32台分設置。
内 容 等	「空港におけるバリアフリー化の推進について」(平成15年2月17日付、東空理第370号)に基づき、必要となる台数分を空港整備事業により整備した。

③外国人インフォメーションデスクの新設

概 要	年々、増加するインバウンドのお客様の乗車券類の発券及び旅行案内等に対応するため、外国人専用のインフォメーションデスクを平成17年6月1日に開設した。
内 容 等	英語、韓国語、中国語の3カ国語の会話が可能となるよう、それぞれ語学の堪能なスタッフを配置した。

④ユニバーサルデザインの推進

概 要	人に優しい駐車場、安心・安全な駐車場運営を目指すことを目標とし、平成12年12月23日から現在に至る。
内 容 等	駐車場利用の高齢者、障害者、妊婦や幼児、大きな旅行カバンを持つ者等々を駐車スポット等からターミナル口まで、ターミナル口から駐車スポットまでをオリジナルカー(サポートカー)を導入して駐車場内を巡回し、無料送迎を実施。当初、ゴルフカート改造車(ガソリン車)3台でサービス開始、平成17年7月から電気自動車(6人乗・2台)を新規導入して、見た目の楽しさ、乗心地を改善、更にECO化を図る。

⑤CS(Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇組織作り

概 要	時代の変化、最近特に高齢化社会の到来や障害者への介護の必要性など、新たな社会要請が大きな高まりを見せてみせており、新千歳空港旅客ターミナルビルをご利用頂くお客さまに対してもこのような要請には積極的に取組んでいかなければならず、安全でより快適な環境を提供することを目標に、CS推進活動の取り組みを始めた。
内 容 等	①平成16年12月、CS推進室(CS推進委員会事務局)を設置 ②平成17年4月、社内組織に常務会と別途に、新たに「CS推進委員会」を設置

⑥CS (Customer Satisfaction:顧客満足)推進活動◇啓発活動

概 要	当社、関連会社の社員に対するCSマインドの啓発と、社外に当社のCS推進活動を知ってもらうための活動
内 容 等	①2ヶ月に一度情報誌「CS navi」を発行している。 ②平成17年度11月に外部講師を招聘し「CSセミナー」を開催。

⑦新サービス施設の導入

概 要	様々な利用者のニーズに応え、利便性を向上させるため、1階到着ロビーエリアにおいて、ボディケアサービスを提供する新業態の店舗を平成17年11月4日よりオープンした。
内 容 等	●ネイルサロン (マリアール) ネイルアート、ストロングネイル(爪の保護)、アイラッシュパーマ(睫毛パーマ)等のサービスを提供 ●リフレッシュサロン (ラフィネ) ボディケア(全身マッサージ)、リフレクソロジー(足裏マッサージ)、ハンドリフレクソロジー(手のツボマッサージ)等のサービスを提供



<ネイルサロン外観>



<リフレッシュサロン外観>

⑧託児施設の開設

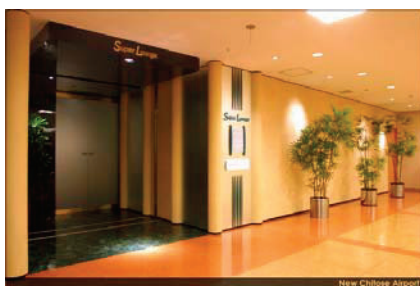
概 要	空港内従業員5,000名の内55%を占める女性従業員を主な対象に、子育てしながら働ける職場環境と人材確保を目的として、また、一般利用者についても利用可能とすることで、新千歳空港の新たなサービス機能の充実を図るため、平成17年6月1日より、新千歳空港ターミナルビル1階に託児施設を開設した。
内 容 等	専門性が必要となる事業であることから、運営については事業所内の育児保育施設の企画・運営に実績のある専門企業を選定し、また、従業員についても資格保持者を置き、保育を実施している。



<託児施設内写真>

⑨スーパーラウンジ(有料休憩室)のリニューアル

概 要	スーパーラウンジの混雑を解消し、利用客の満足度をあげるため、施設を増床するとともに、オープン後5年が経過し、設備の陳腐化も目立ってきたことから、内装設備を一新するためリニューアルを実施した。(H17年7月)
内 容 等	【リニューアル前】 面積：613.24㎡（喫煙室:88㎡、禁煙室:154㎡） 席数：90席（喫煙室:31席、禁煙室:59席） 【リニューアル後】 面積：686.24㎡（喫煙室:134㎡、禁煙室:182㎡） 席数：123席（喫煙室:59席、禁煙室:64席） 設備：椅子・サイドテーブルの新設、喫煙席完全隔離のためのドア新設、空調強化、誘導及び案内サインの変更、室内クリーニングの実施



＜スーパーラウンジ外観＞



＜禁煙ルーム内＞

⑩空港内飲食店 時間帯禁煙の実施

概 要	各飲食店舗において、喫煙・禁煙のエリアを設け、分煙対策として運用していたが、更に分煙効果を高める方策として、利用客が集中する昼食時を含む時間帯において、禁煙タイムの導入を平成17年10月1日より実施した。
内 容 等	対象店舗：飲食店舗 全店(35店舗) 禁煙時間：10:00～14:00（4時間） 告知方法：飲食店入り口への禁煙タイム告知パネルを設置するとともに、各テーブルには同内容のPOPを設置した。



＜禁煙タイム告知POP＞

⑪季節イベントの実施	
概 要	空港施設をより身近に感じてもらい、気軽に利用してもらえよう、空港周辺地域住民を対象とした各種イベントを、旅客ターミナルビル2階のセンタープラザにおいて、小中学校の休業時期や祝休日に合わせ実施した。
内 容 等	【イベント名及び時期】 サマードリームフェスタ ～ 毎年8月に開催(夏季休業時期) スカイ&オータムドリームフェスタ ～ 毎年9月に開催 クリスマスドリームフェスタ ～ 毎年12月に開催 ホワイトドリームフェスタ ～ 毎年2月に開催(札幌雪まつり時期) 【イベント内容】 キャラクターショーやラジオの公開生放送等のステージイベントや、昆虫展等の展示イベント、お楽しみ抽選会等、家族で参加しやすい内容としている。



<イベント全体写真>



<キャラクターショー>

⑫空港内の利便性向上に資する取り組み(段差解消工事の実施)	
概 要	平成16年度から17年度にかけて、①エレベーター乗降部分扉への窓ガラス取り付け、②視覚障害者誘導用ブロック敷設、③トイレ入口部への音声案内装置及び点字案内板の設置、④PBBへの手すり設置等の工事を実施。
内 容 等	「人に優しい空港」を目指し、「ハートビル法」及び「交通バリアフリー法」に基づき、高齢者・身体障害者等が円滑に利用できるよう配慮。



⑬旅客ターミナルビルにおける旅客動線の利便性向上方策	
概 要	旅客ターミナル2階センタープラザとセンタービル1階の上下移動のためのエスカレーターを設置。
内 容 等	旅客ターミナルビルのメインビル1階到着ロビーとセンタービル1階にあるレンタカーカウンターとの動線を改善し利用客の利便性を高めるため、2階センタープラザとセンタービル1階を結ぶエスカレーターを設置。

⑭空港内の混雑解消に資する取り組み(トイレの増設)	
概 要	国際線ターミナルビル3階(ホールディングルーム内)に女子トイレを増設
内 容 等	・個室トイレ9ブース(ウォシュレット付) ・多目的トイレ1室(身障者対応仕様) ・洗面器7台(うち1台は補助手すり付)

⑮空港内の混雑解消に資する取り組み(椅子の増設)	
概 要	出発・到着客の動線に配慮した上で、①既存シートスペースへの増設、②ロビー内に新たにシートスペースを確保し増設、さらには③丸柱周囲へのサークルベンチの増設を実施。
内 容 等	・増設前椅子席数 893席 ・増設後椅子席数 1,269席 ※376席増設

⑯旅客ターミナルビル巡回スタッフ【エアポートガイド】の導入	
概 要	空港内の案内スタッフが旅客ターミナルビルを移動しながら、利用客へ、①施設案内のフォロー、②移動制約者へのフォロー、③迷子へのフォロー等を実施し、混雑解消並びに利用客へのサービス向上に寄与。
内 容 等	空港運営におけるサービスの質の高さ、精神的なサービス(人的サービス)の充実・強化・拡大を図り、利用客に満足頂ける空港作りを目的とする。

⑰自動対外式除細動器【AED】の設置	
概 要	旅客ターミナル内各所に自動対外式除細動器【AED】を設置。(16箇所設置)
内 容 等	平成16年7月1日から厚生労働省が非医療従事者によるAEDの使用を認めたことを受け、空港利用客や従業員等が突然心肺停止になった場合の一次救命処置に対応するため。

(3) 利用促進協議会等の概要

① 新千歳空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局新千歳空港事務所	所長(会長)
	北海道運輸局企画振興部	部長
	北海道開発局札幌開発建設部千歳空港建設事業所	所長
	函館税関札幌税関支署千歳出張所	所長
	小樽検疫所千歳空港検疫所支所	支所長
	札幌入国管理局千歳苫小牧出張所	所長
	北海道庁企画振興部新幹線・交通企画局	局長
	千歳市企画部	部長
	苫小牧市企画調整部	部長
	札幌市市民まちづくり局企画部	部長
	北海道経済連合会	事務局長
	北海道商工会議所連合会	政策局長
	(株)日本航空ジャパン千歳空港支店	支店長
	全日本空輸(株)千歳空港支店	支店長
	北海道国際航空(株)運送本部千歳空港支店	支店長
	スカイマークエアラインズ(株)空港本部千歳空港支店	支店長
	新千歳空港AOC	議長
	北海道旅客鉄道(株)新千歳空港駅	駅長
	北海道空港(株)企画部担当	常務取締役
	(財)空港環境整備協会新千歳事務所	所長
	(社)千歳観光連盟	専務理事
開催状況	16年 3月26日 協議会設立、第1回協議会開催 16年12月21日 第2回協議会開催 17年 4月19日 第3回協議会開催 18年 5月16日 第4回協議会開催	

② 新千歳空港国際化推進協議会

構成メンバー	北海道経済連合会／(社)北海道商工会議所連合会／札幌商工会議所／千歳商工会議所／苫小牧商工会議所／恵庭商工会議所／北海道経営者協会／北海道経済同友会／北海道中小企業団体中央会／北海道商工会連合会／北海道農業協同組合中央会／ホクレン農業協同組合連合会／(社)北海道建設業協会／(社)北海道観光連盟／(社)北海道トラック協会／北海道百貨店協会／(社)北方圏センター／北海道海運貨物取扱同業会／北海道航空協会／(社)航空貨物運送協会北海道国際地方部会／北海道旅客鉄道(株)／北海道空港(株)／札幌国際エアカーゴターミナル(株)／日本航空(株)／全日本空輸(株)札幌支店／北海道国際空港(株)／新千歳空港建設促進期成会／(社)日本旅行業協会北海道支部／北海道知事【会長】／札幌市長／千歳市長／苫小牧市長／恵庭市長／北海道市長会／北海道町村会 顧問：北海道開発局長、札幌入国管理局長、北海道財務局長、函館税関長、小樽検疫所長、北海道経済産業局長、北海道運輸局長、東京航空局新千歳空港事務所長、横浜植物防疫所札幌支所長、動物検疫所北海道出張所長
開催状況	昭和62年7月発足 年1回、総会を開催

稚内空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯45度24分15秒, 東経141度48分3秒, 標高8. 0m																
空 港 の 面 積	96ha																
行 政 区 域	北海道稚内市																
滑 走 路	2,000m×45m																
供 用 開 始 日	昭和63年10月1日																
運 用 時 間	8:30～18:30(10. 0h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>14便／日</td><td>5路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>0便／週</td><td>0路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	14便／日	5路線	(7月ダイヤ)	国際線:	0便／週	0路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	14便／日	5路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	0便／週	0路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>258,919</td><td>0</td><td>258,919</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>254,685</td><td>0</td><td>254,685</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>238,176</td><td>0</td><td>238,176</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	258,919	0	258,919	平成16年度	254,685	0	254,685	平成17年度	238,176	0	238,176
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	258,919	0	258,919													
	平成16年度	254,685	0	254,685													
平成17年度	238,176	0	238,176														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>716,846</td><td>0</td><td>716,846</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>640,548</td><td>0</td><td>640,548</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>618,993</td><td>0</td><td>618,993</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	716,846	0	716,846	平成16年度	640,548	0	640,548	平成17年度	618,993	0	618,993
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	716,846	0	716,846													
	平成16年度	640,548	0	640,548													
平成17年度	618,993	0	618,993														
ア ク セ ス	稚内駅までバスにより30分、タクシーにより20分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	稚内空港駐車場歩道ルーフ設置		○			2
☆	利用促進用パンフレット作成	○	○			1

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①稚内空港駐車場歩道ルーフ設置

概 要	空港駐車場と空港ターミナルを結ぶ横断歩道にルーフを設け、雨風雪等の影響を最小限にし、歩行者(空港利用者)の快適性を求め、空港利用者の利便性を向上させている。
内 容 等	交通バリアフリー法の施行及び空港整備計画において身障者用駐車場を整備することとなり、当地の厳しい気象状況を勘案し、雨風雪等の対策も必要となった。また、平成15年5月に空港関係者による稚内空港バリアフリー協議会が設立され当該施設の改善等の要望をとりまとめ事業の推進をした。



②利用促進用パンフレット作成

概 要	利用促進用パンフレット(空港施設や周辺観光を掲載したもの)を作成した。
内 容 等	関係機関及び空港ターミナルに配布。

(3) 利用促進協議会等の概要

① 稚内空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局稚内空港事務所 北海道開発局稚内開発建設部築港課 北海道開発局稚内開発建設部稚内港湾事務所 稚内市建設産業部 稚内空港ビル(株) 全日本空輸(株)稚内空港所	空港長(会長) 課長 所長 部長 常務取締役 所長
開催状況	16年 3月26日 協議会設立 16年 7月28日 協議会作業部会開催 17年 2月25日 第1回協議会開催	

② 稚内空港高度利用協議会

構成メンバー	会長:稚内商工会議所会頭／副会長:宗谷地区農業協同組合長会長／宗谷管内漁業協同組合長会長／北海道宗谷管内商工会連合会会長／宗谷観光連盟専務／稚内空港ビル(株)専務／稚内商工会議所副会頭／委員:稚内農業協同組合長／沼川農業協同組合長／頓別漁業協同組合長／駕泊漁業協同組合長／北海道宗谷管内商工会連合会副会長／枝幸町観光協会会長／利尻富士町観光協会会長／宗谷バス(株)社長／東日本海フェリー(株)稚内支店長／北都観光(株)社長／日本通運(株)稚内支店長／稚内ホテル旅館業組合長／(株)稚内サンホテル社長／(株)稚内グランドホテル社長／稚内商店会連合協議会会長／稚内観光物産協会会長／宗谷観光物産協会会長／道漁連稚内支店長／ホクレン農業協同組合連合会稚内支所長／稚内空港ビル(株)常務／稚内信用金庫理事長／(株)北海道銀行稚内支店長／(株)北洋銀行稚内支店長／(株)札幌銀行稚内支店長／監事:稚内観光協会副会長／旭川地区トラック協会稚内部会長／顧問:北海道議会議員 吉田正人／北海道議会議員 湯佐利夫／北海道議会議員 工藤敏郎／北海道宗谷支庁長／稚内市長／猿払村長／浜頓別町長／中頓別町長／枝幸町長／豊富町長／礼文町長／利尻町長／利尻富士町長／遠別町長／天塩町長／幌延町長／中川町長／稚内市議会議長／宗谷町村議会議長／稚内開発建設部長／稚内空港事務所長／相談役:北海道宗谷支庁副支庁長／北海道宗谷支庁地域政策部長／北海道宗谷支庁産業振興部長／稚内市助役／宗谷支庁管内町村助役会長／参与:宗谷町村会事務局長／稚内市総務部長／稚内市建設産業部長／稚内市港湾課長／稚内市水産商工観光課長／環境省稚内自然保護官事務所／構成団体:宗谷観光連盟他12の観光団体／稚内商工会議所他11の商工会／稚内漁協他12の漁協／稚内農協他8の農協／その他稚内ホテル旅館業組合他22の諸団体
開催状況	平成16年6月17日 平成16年度総会 平成17年6月22日 平成17年度総会 平成18年6月13日 平成18年度総会

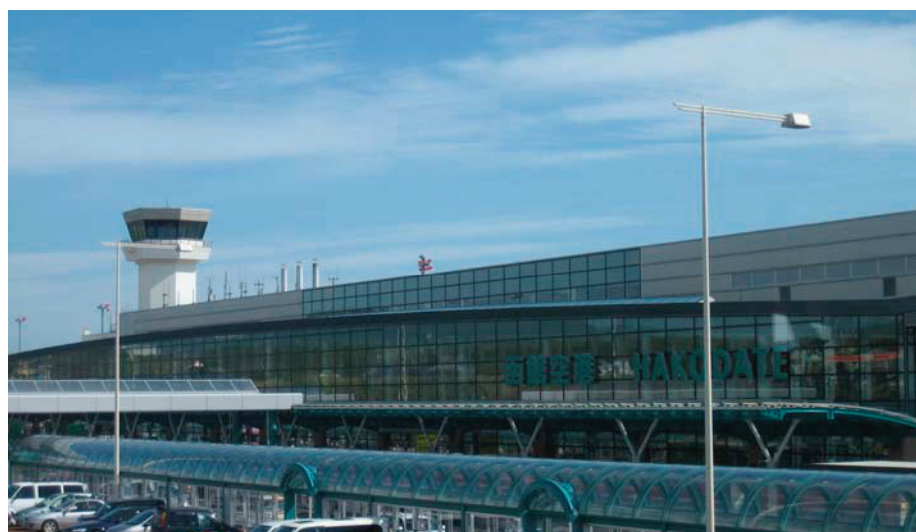
函館空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

平成16年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯41度46分12秒, 東経140度49分19秒, 標高34. 1m																
空 港 の 面 積	164ha																
行 政 区 域	北海道函館市																
滑 走 路	3,000m×45m																
供 用 開 始 日	平成11年3月25日																
運 用 時 間	7:30～20:30(13h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>26便／日</td><td>11路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>5便／週</td><td>2路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	26便／日	11路線	(7月ダイヤ)	国際線:	5便／週	2路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	26便／日	11路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	5便／週	2路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>2,247,367</td><td>68,605</td><td>2,315,972</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>2,050,697</td><td>110,946</td><td>2,161,643</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>1,942,423</td><td>152,730</td><td>2,095,153</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	2,247,367	68,605	2,315,972	平成16年度	2,050,697	110,946	2,161,643	平成17年度	1,942,423	152,730	2,095,153
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	2,247,367	68,605	2,315,972													
	平成16年度	2,050,697	110,946	2,161,643													
平成17年度	1,942,423	152,730	2,095,153														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>18,019</td><td>7</td><td>18,026</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>17,932</td><td>3</td><td>17,935</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>16,163</td><td>4</td><td>16,167</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	18,019	7	18,026	平成16年度	17,932	3	17,935	平成17年度	16,163	4	16,167
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	18,019	7	18,026													
	平成16年度	17,932	3	17,935													
平成17年度	16,163	4	16,167														
ア ク セ ス	函館駅までバスにより20分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	利用促進フォーラムの開催				○	2
	函館空港PR 用CD-ROM 制作	○				2
☆	空港－市内間循環バスの新規路線整備		○			3
☆	近距離専用タクシー乗り場の設置		○			3
☆	奥尻線利用者のレンタカー料金割引		○			3
☆	ターミナルビルにおける埋蔵文化財の展示			○		3

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①利用促進フォーラムの開催

概 要	「台湾観光および修学旅行セミナー」H18.2.23 実施 「在サハリン州旅行代理店への『函館』説明会」H18.2.24 実施
内 容 等	・函館市や函館商工会議所で作る函館空港振興協議会は、市内のホテルで、函館や近郊の旅行会社と高校を対象に「台湾観光および修学旅行セミナー」を開いた。 ・又、同協議会は、函館－ユジノサハリンスク線を利用しての函館への観光客誘致を目指し、サハリン州の旅行会社関係者を招き、説明会や観光地見学会を開いた。

②空港－市内間循環バスの新規路線整備

概 要	空港－市内間循環バス(通称「とびっこ」)及び空港－湯の川温泉街循環バス(通称「めぐりっこ」)の新規路線を設定し平成17年4月から運行を開始した。
内 容 等	・空港を利用する市民が利用しやすいよう空港発着の循環バスを設定。(とびっこ) ・空港から湯の川温泉街を循環するバス路線の要望が、湯の川温泉旅館協同組合等から強く寄せられたため。(めぐりっこ)



③近距離専用タクシー乗り場の設置

概 要	湯の川温泉等の近距離専用タクシー乗り場を空港ターミナルビル前タクシー乗り場に設置。
内 容 等	実施主体:函館地区ハイヤー協会 案内板設置:函館空港ビルデング株式会社



④奥尻線利用者のレンタカー料金割引

概 要	航空券の半券を提示することにより、市内3社のレンタル料金を2割引する。
内 容 等	・函館空港振興協議会(函館市主催)から函館地区レンタカー協会に協力依頼を行い、協力可能な3社(ホンダレンタリース、トヨタレンタリース、日本レンタカー)が実施。 ・既存の割引制度の割引率(通常10%)を超える割引率を目指した。 ※実施割引率20%

函館市 函館・奥尻航空線利用者限定

レンタカー特別料金

函館・奥尻航空線利用者限定。航空券の半券を提示することにより、市内3社のレンタル料金を2割引する。

基本料金の 20%OFF
(一部対象除外車種があります。)

～レンタカー料金の一例～

ホンダレンタリース 函館 シビックフェリオ (8時間)	トヨタレンタリース 函館 イスト (8時間)	日本レンタカー カローラ (8時間)
基本料金 6,300円	基本料金 6,300円	基本料金 6,800円
特別料金 5,040円	特別料金 5,040円	特別料金 5,440円

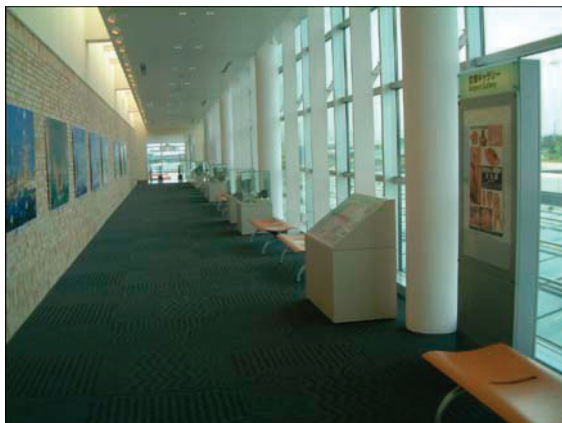
○本館市営のレンタカーの専用です。
○本館市営のレンタカーは、函館市営のレンタカー専用です。
○本館市営のレンタカーは、函館市営のレンタカー専用です。
○本館市営のレンタカーは、函館市営のレンタカー専用です。
○本館市営のレンタカーは、函館市営のレンタカー専用です。
○本館市営のレンタカーは、函館市営のレンタカー専用です。

ご予約・お問い合わせ

○ホンダレンタリース 函館 (株) 0138-59-2121
○トヨタレンタリース 函館 (株) 0138-51-0100
○日本レンタカー (株) 0138-23-1333

⑤ターミナルビルにおける埋蔵文化財の展示

概 要	国内線旅客ターミナルビル2階のギャラリーに、函館空港遺跡群からの縄文時代出土遺物等を常設展示。
内 容 等	展示主体:函館市教育委員会 展示スペースの提供(有料):函館空港ビルディング株式会社



(3) 利用促進協議会等の概要

① 函館空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局函館空港事務所	空港長(会長)
	北海道開発局函館開発建設部函館港湾事務所	第三工事課長
	北海道運輸局函館運輸支局	企画調整官
	函館市	空港課長
	公立はこだて未来大学	鈴木教授(システム情報科学部)
	(財)空港環境整備協会函館事務所	所長
	函館空港ビルデング(株)	総務部長
	函館空港第3類構内営業者連絡会	代表
	(株)日本航空ジャパン函館支店函館空港所	所長
	全日本空輸(株)東京空港支店函館空港所	所長
	北海道国際航空(株)函館支店	支店長
	(株)エアトランセ函館事務所	事業統括本部長
	サハリン航空函館支店	支店長
	(株)大韓航空函館支店	支店長
	(社)函館地区ハイヤー協会	部長
	函館地区バス協会	事務局長
	函館地区レンタカー協会	会長
	函館空港民間駐車場協議会	会長
開催状況	16年 3月25日	協議会設立
	16年 4月28日	第1回協議会開催
	16年 5月28日	第2回協議会開催
	16年 6月30日	第3回協議会開催
	16年 8月31日	第4回協議会開催
	16年 9月29日	第5回協議会開催
	16年10月28日	第6回協議会開催
	17年 2月23日	第7回協議会開催
	17年 3月30日	第8回協議会開催
	17年 8月 9日	第9回協議会開催
	17年 9月20日	第10回協議会開催
	17年11月29日	第11回協議会開催
	18年 2月27日	第12回協議会開催
	18年 3月27日	第13回協議会開催

② 函館空港振興協議会

構成メンバー	北海道／函館市／函館市議会／渡島町村会／渡島町村議会議長会／函館商工会議所／森商工会議所／北海道渡島管内商工会連合会／檜山管内商工会連合会／函館国際観光コンベンション協会／函館空港ビルディング(株) 特別会員： 全日本空輸(株)／日本航空ジャパン(株)／エアーニッポンネットワーク／北海道国際航空(株)／(株)エアトランセ 顧問： 函館空港事務所／北海道開発局函館開発建設部函館港湾事務所／函館税関／小樽検疫所 賛助会員： 東急観光(株)／(株)ジェーティービー／日本通運(株)／(株)日本旅行北海道／名鉄観光サービス(株)／みちのく銀行 参与： 北海道議会南北海道議員連盟
開催状況	17年6月29日 協議会総会開催

③ 函館空港運営推進委員会

構成メンバー	函館空港ビルディング(株)／全日本空輸(株)／日本航空ジャパン(株)／函館エアサービス(株)／日本通運(株)／国際航空給油(株)／(財)空港環境整備協会／函館商工会議所／函館国際観光コンベンション協会／末廣屋電機(株)／(株)マルゼンシステムズ／(株)大林組／タイヨウ(株)／函館空港テナント会／(株)JALスカイ函館 顧問： 函館空港事務所／函館市／函館開発建設部函館港湾事務所／北海道／函館土木現業所
開催状況	17年6月10日 委員会総会開催

釧路空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯43度2分27秒, 東経144度11分35秒, 標高94.8m																
空 港 の 面 積	160ha																
行 政 区 域	北海道釧路市、白糠町																
滑 走 路	2,500m×45m																
供 用 開 始 日	平成12年11月30日																
運 用 時 間	8:00～21:00(13h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>38便／日</td><td>8路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>一便／週</td><td>一路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	38便／日	8路線	(7月ダイヤ)	国際線:	一便／週	一路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	38便／日	8路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	一便／週	一路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>931,030</td><td>18,509</td><td>949,539</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>890,726</td><td>40,778</td><td>931,504</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>890,397</td><td>47,956</td><td>938,353</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	931,030	18,509	949,539	平成16年度	890,726	40,778	931,504	平成17年度	890,397	47,956	938,353
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	931,030	18,509	949,539													
	平成16年度	890,726	40,778	931,504													
平成17年度	890,397	47,956	938,353														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>8,129</td><td>0</td><td>8,129</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>7,215</td><td>0</td><td>7,215</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>6,784</td><td>0</td><td>6,784</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	8,129	0	8,129	平成16年度	7,215	0	7,215	平成17年度	6,784	0	6,784
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	8,129	0	8,129													
	平成16年度	7,215	0	7,215													
平成17年度	6,784	0	6,784														
ア ク セ ス	釧路駅までバスにより50分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	旅客ターミナルビル内における外国語案内表示板の設置		○			3
☆	旅客ターミナルビル前における温度計の設置	○				2

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

[1] 航空・空港についての広報活動

[2] 空港利用者サービスの改善

[3] 地域活性化の核としての空港の活用

[4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

1. 空港事務所による取り組み

2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み

3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2) 主な取り組み

① 旅客ターミナルビル内における外国語案内表示板の設置

概 要	近年、当空港は地元の誘致活動も功を奏し、順調に国際チャーター便が増加している。主に台湾、韓国の旅客であることから、ターミナルビル内に中国語、韓国語の案内表示板を設置し、旅客サービスの向上を図った。
内 容 等	経費については全て釧路空港ビル(株)が負担し設置。



②旅客ターミナルビル前における温度計の設置

概 要	空港利用者に対して、釧路の夏の涼しさをPRするため、ターミナルビル前に丹頂鶴をデザインした温度計を設置し、利用促進を図った。
内 容 等	経費については(財)空港環境整備協会と釧路市が負担し設置。



(3) 利用促進協議会等の概要

① 釧路空港利用促進連絡会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局釧路空港事務所	空港長(会長)
	北海道運輸局釧路運輸支局	支局長
	北海道開発局釧路開発建設部築港課	課長
	北海道開発局釧路開発建設部釧路港湾事務所	所長
	函館税関釧路税関支署	支署長
	札幌入国管理局釧路港出張所	所長
	小樽検疫所釧路出張所	所長
	横浜植物防疫所札幌支所釧路出張所	所長
	動物検疫所北海道出張所	所長
	釧路支庁地域政策部	部長
	釧路市土木港湾部	港湾担当参事
	白糠町企画総務部	部長
	釧路商工会議所	地域振興部長
	北海道商工会連合会釧路支所	支所長
	釧路観光連盟	専務理事
	(財)空港環境整備協会釧路事務所	所長
	釧路空港ビル(株)	代表取締役社長
	(株)日本航空ジャパン釧路空港所	所長
	全日本空輸(株)釧路空港所	所長
	三ツ輪運輸(株)航空部釧路空港営業所	所長
	日本通運(株)釧路総代理支店	支店長
開催状況	16年 4月 1日 連絡会設立 17年11月15日 第1回連絡会開催 17年12月22日 第2回連絡会開催 18年 3月27日 第3回連絡会開催	

② 釧路空港国際化推進協議会

構成メンバー	釧路市／根室市／釧路支庁管内町村会／釧路支庁管内7町村／根室支庁管内町村会／根室支庁管内4町村／釧路商工会議所／根室商工会議所／北海道釧路管内商工会連合会／釧路管内7商工会／北海道根室管内商工会連合会／根室管内4商工会／(社)釧路青年会議所／(社)根室青年会議所／釧路管内8観光連盟／根室管内6観光連盟／釧路空港ビル(株)／釧路空港ビルテナント会／(株)ジャルセールス北海道支社釧路支店／全日本空輸(株)北海道販売カンパニー釧路支店／(株)北海道エアシステム／北海道旅客鉄道(株)釧路支社／三ツ輪運輸(株)／日本通運(株)釧路支店／JAFA／釧路市物産協会／釧路ホテル旅館組合／根室管内一市四町旅館組合連絡協議会／(株)JTB釧路支店／(株)日本旅行釧路支店／(株)農協観光釧路支店／東急観光(株)釧路支店／北海道観光(株)／釧根地区バス協会／釧根地区ハイヤー協会／釧根地区レンタカー協会／ひがし北海道観光事業開発協議会／北海道観光プロモーション協議会道東部会／釧路市女性団体協議会 顧問:釧路支庁、根室支庁、釧路市議会、根室市議会、釧路支庁管内町村議会議長会、根室支庁管内町村議会議長会
開催状況	年1回5月総会、それ以外は不定期

③ 釧路空港整備促進期成会

構成メンバー	釧路市／釧路支庁管内町村会／釧路市議会／釧路支庁管内町村議会議長会／釧路商工会議所／釧路観光連盟／(社)釧路観光協会／釧路空港ビル(株)／北海道釧路管内商工会連合会／全日本空輸(株)北海道販売カンパニー釧路支店／(株)ジャルセールス北海道支社釧路支店／(株)エアーニッポンネットワーク／(株)北海道エアシステム／三ツ輪運輸(株)／日本通運(株)釧路航空支店／JAFA／釧路市物産協会／釧路ホテル旅館組合／釧路市旅館組合／(株)JTB釧路支店／釧根地区バス協会／釧根地区ハイヤー協会／釧根地区レンタカー協会
開催状況	年1回5月総会、それ以外は不定期

三沢空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯40度42分19秒, 東経141度22分10秒, 標高36. 3m																
空 港 の 面 積	183ha																
行 政 区 域	青森県三沢市																
滑 走 路	3,050m×45m																
供 用 開 始 日	－（設置管理者:米軍）																
運 用 時 間	8:30～20:00(11. 5h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>5便／日</td><td>3路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>0便／週</td><td>0路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	5便／日	3路線	(7月ダイヤ)	国際線:	0便／週	0路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	5便／日	3路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	0便／週	0路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>387,833</td><td>—</td><td>387,833</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>341,885</td><td>—</td><td>341,885</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>337,511</td><td>—</td><td>337,511</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	387,833	—	387,833	平成16年度	341,885	—	341,885	平成17年度	337,511	—	337,511
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	387,833	—	387,833													
	平成16年度	341,885	—	341,885													
平成17年度	337,511	—	337,511														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>1,153</td><td>—</td><td>1,153</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>968</td><td>—</td><td>968</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>876</td><td>—</td><td>876</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	1,153	—	1,153	平成16年度	968	—	968	平成17年度	876	—	876
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	1,153	—	1,153													
	平成16年度	968	—	968													
平成17年度	876	—	876														
ア ク セ ス	三沢駅までバスにより15分、八戸市までバスにより50分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1)総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	「うちわ」の作成、配付				○	1
☆	三沢空港温泉無料サービス				○	2
☆	三沢空港～むつ市シャトルバス試験運行				○	2
☆	空港利用者無料駐車場				○	3
☆	東京～三沢航空便の特便割引制度				○	3

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①「うちわ」の作成、配付

概 要	三沢空港発「お得な運賃情報」を記した「うちわ」を約7,000本作成し、9月4日実施の「航空祭」の日に配付した。
内 容 等	＊「航空祭」とは、三沢基地で毎年行われる航空ショーのことである。

②三沢空港温泉無料サービス

概 要	三沢空港から徒歩3分の距離にある民営の「三沢空港温泉」において、当日搭乗の航空券(到着後は半券)を提示した人は入浴料・タオル・石鹸が無料になるもの。
内 容 等	月平均300人程度が利用している。(好評であると評価している。)



③三沢空港～むつ市シャトルバス試験運行

概 要	三沢空港とむつ市を結ぶシャトルバスを平成17年12月から翌1月まで、試験運行した。当運行にかかる決算に赤字が出たら一定額を上限に補填するという内容でバス会社と契約し、運賃は補助金無しで運行を想定した額で設定させた。この内容でバス会社が採算がとれるかどうかのための試験運行である。 (1日3往復、所要2時間30分、運賃片道3,000円)
内 容 等	むつ市周辺は観光名所が多く存在するが、交通が不便であることから、企画したものである。試験運行の結果、採算が採れるほど利用客はいなかったが、ニーズがどの程度あるかは確かめられたとのことであった。

④空港利用者無料駐車場

概 要	三沢空港に隣接する土地を、空港利用者用の無料駐車場として提供している。 (約100台駐車可)
内 容 等	東北新幹線八戸開業(平成14年12月1日)により大きく減少した航空利用客の回復を目的としたものである。繁忙期は満車、その他の時期も7～8割はうまっており、空港の利用促進に大いに貢献していると考えている。

⑤東京～三沢航空便の特便割引制度

概 要	航空会社等による取り組み 東京～三沢便に特便割引の制度がある。(通常片道26,200円が16,500円)
内 容 等	新幹線八戸開業にほぼ合わせて割引率を上げ、新幹線とほぼ同じ位の運賃とした。

(3) 利用促進協議会等の概要

① 三沢空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局三沢空港事務所 東北運輸局青森運輸支局 東北地方整備局八戸港湾・空港整備事務所 青森県企画政策部新幹線・交通政策課 三沢市政策推進部 (株)JALセールス東日本支社青森支店 三沢空港ターミナル(株) (財)空港環境整備協会三沢事務所 三八五観光(株)三沢空港営業所	空港長(会長) 企画調整官 所長 課長 部長 支店長 代表取締役 専務 所長 所長
開催状況	16年 3月30日 協議会設立、第1回協議会開催 16年 9月14日 第2回協議会開催	

② 三沢空港振興会

構成メンバー	三沢市、八戸市、十和田市、むつ市、おいらせ町、六ヶ所村、平内町、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、東通村、青森県、三沢空港ターミナル(株)、(株)日本航空インターナショナル青森支店 会長:三沢市長
開催状況	幹事会:17年6月23日、総会:17年7月28日

③ 三沢空港利用促進期成会

構成メンバー	三沢市商工会他60の民間企業・団体 会長:三沢市商工会長
開催状況	総会:17年5月25日

仙台空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯38度08分12秒, 東経140度65分13秒, 標高1. 7m																
空 港 の 面 積	239ha																
行 政 区 域	宮城県名取市、岩沼市																
滑 走 路	A 1,200m×45m、B 3, 000m×45m																
供 用 開 始 日	A 昭和46年12月1日、B 平成10年3月26日																
運 用 時 間	7:30～21:30(14h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>43便／日</td><td>10路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>24便／週</td><td>6路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	43便／日	10路線	(7月ダイヤ)	国際線:	24便／週	6路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	43便／日	10路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	24便／週	6路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>2,892,773</td><td>251,103</td><td>3,143,876</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>2,916,016</td><td>307,151</td><td>3,223,167</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>2,955,977</td><td>288,515</td><td>3,244,492</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	2,892,773	251,103	3,143,876	平成16年度	2,916,016	307,151	3,223,167	平成17年度	2,955,977	288,515	3,244,492
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	2,892,773	251,103	3,143,876													
	平成16年度	2,916,016	307,151	3,223,167													
平成17年度	2,955,977	288,515	3,244,492														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>15,041</td><td>4,060</td><td>19,101</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>14,613</td><td>3,228</td><td>17,841</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>15,524</td><td>2,836</td><td>18,360</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	15,041	4,060	19,101	平成16年度	14,613	3,228	17,841	平成17年度	15,524	2,836	18,360
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	15,041	4,060	19,101													
	平成16年度	14,613	3,228	17,841													
平成17年度	15,524	2,836	18,360														
ア ク セ ス	仙台駅までバスにより40分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	「ユニバーサルデザイン政策大綱」に基づく委員会の開催		○			1
☆	仙台空港アクセス鉄道開業に伴う広域交流促進プロジェクト調査・検討関連委員会の開催		○			2
☆	宮城県の利用促進活動	○		○	○	2
☆	仙台空港ビルの利用促進活動		○	○		3
☆	仙台空港アクセス鉄道の整備		○			3
☆	仙台空港ターミナル地区整備		○			2
☆	「仙台空港祭」の開催			○		1

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2) 主な取り組み

①「ユニバーサルデザイン政策大綱」に基づく委員会の開催

概 要	「ユニバーサルデザイン政策大綱」に基づき進める鉄道と空港ターミナル間の連続的なバリアフリー化の推進、情報提供設備の充実、要員教育体制の確立、仙台アクセス鉄道開通までに進める課題と開通後に進める課題を検討する委員会の開催。
内 容 等	仙台空港におけるユニバーサルデザイン上の課題を抽出、取り組みの方向性、取り組み項目の洗い出し、あるべき姿の構築。

②仙台空港アクセス鉄道開業に伴う広域交流促進プロジェクト調査・検討関連委員会の開催

概 要	平成18年度に予定されている仙台空港アクセス鉄道開業に伴い、仙台空港アクセス鉄道と各公共交通機関との間のシームレスな接続の方向性を探り、仙台都市圏及び仙山圏の広域交流の促進に資するための調査・検討を行う委員会の開催。
内 容 等	機内アンケート:航空機の利用目的、仙台空港の利用圏域、空港へのアクセス交通手段、仙台空港アクセス鉄道の認知状況等の確認。インターネットアンケート:機内アンケート調査対象とならなかった一般の方を対象に、仙台空港の利用状況、仙台空港アクセス鉄道の確認。旅行エージェントヒアリング旅行商品の企画販売面からみた仙台空港を発着する航空機の利用者の動向並びに仙台空港アクセス鉄道の商品への組み込み可能性等についてヒアリング。

③宮城県の利用促進活動

概 要	・知事が香港政府や香港の航空会社を訪問し、香港定期便の開設要請(17年11月) ・国際旅客需要拡大のための不特定多数へのダイレクトメールの送付(随時) ・外国航空会社への仙台空港のPR(随時) ・仙台空港国際化利用促進協議会の一員としての各種活動(仙台空港ポータルサイト運営、各種PR活動、海外修学旅行補助、路線開設のためのエアポートセールス等) ・アクセス鉄道の整備と周辺地域における臨空都市整備 ・空港周辺整備の推進
内 容 等	同上

④仙台空港ビルの利用促進活動	
概 要	・仙台空港のポータルサイトの立ち上げ、情報提供の改善。 ・地方自治体にセンタープラザの利活用を依頼し、イベントや展示会等を実施。
内 容 等	同上

⑤仙台空港アクセス鉄道の整備	
概 要	仙台空港までのアクセス手段として、定時性、速達性、広域性に優れ、かつ大量輸送が可能なアクセス鉄道整備。
内 容 等	営業区間:JR名取駅～仙台空港駅約7.1Km、JR仙台駅～仙台空港駅約17.5Km最速17分(参考:自動車利用の場合約40分)。運行計画:東北本線直通乗り入れ(JR東日本との相互乗り入れ)1時間あたり2～3本。車両編成:最大6両編成。駅数:3駅(JR名取駅から空港駅までの途中2駅及び空港駅)



⑥仙台空港ターミナル地区整備	
概 要	アクセス鉄道の整備に伴い、利用者にとってより使いやすい道路・駐車場を中心とした施設の再配置。
内 容 等	観光バス乗降場の移設、駐車場の整備、バス等の乗降場の再配置等。

⑦「仙台空港祭」の開催	
概 要	広く航空に対する理解と関心を高めていただくため、「空の日」に因んで、小型機・ヘリコプターの展示、空港内のバス周遊、航空教室等を内容とした「仙台空港祭」の開催。
内 容 等	遊覧飛行、航空教室、航空クイズ、救難訓練、空港内1周見学、麻薬探知犬デモンストレーション、ミニコンサート、航空パネル展、航空グッズ販売、小型機・ヘリコプター等展示、シュミレーター等の見学。

(3) 利用促進協議会等の概要

① 仙台空港利用促進協議会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局仙台空港事務所	空港長(会長)
	東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所	空港課長
	航空大学校仙台分校	総務課長
	航空保安大学校岩沼研修センター	総務課長
	東北運輸局企画振興部企画課	課長
	宮城県空港対策課	課長
	名取市空港対策課	課長
	岩沼市企画課	課長
	(財)空港環境整備協会仙台事務所	所長
	仙台空港ビル(株)	取締役
	(株)日本航空ジャパン仙台空港所	所長
	全日本空輸(株)仙台空港所	所長
	IBEXエアラインズ(株)仙台空港支店	支店長
	仙台エアカーゴターミナル(株)	代表取締役専務
	仙台小型機協議会	会長
	仙台空港鉄道(株)	専務取締役
開催状況	16年 5月11日 協議会設立、第1回協議会開催	
	17年 3月 1日 第2回協議会開催	
	17年 7月 5日 第3回協議会開催	
	17年 8月 1日 第4回協議会開催	

② 仙台空港国際化促進協議会

構成メンバー	宮城県/仙台商工会議所/仙台市/名取市/岩沼市/(社)東北経済連合会/宮城県中小企業団体中央会/宮城県商工会連合会/(社)宮城県経営者協会/仙台経済同友会/(社)日本旅行業協会/(社)航空貨物運送協会/(株)河北新報社/仙台空港ビル(株)/仙台エアカーゴターミナル(株)/仙台空港鉄道(株)/東日本旅客鉄道(株)/全日本空輸(株)/(株)JALセールス/(株)IBEXエアラインズ(株)/アジアナ航空(株)/コンチネンタル航空/中国国際航空公司/中国南方航空公司 顧問:東北運輸局/東北地方整備局/宮城県知事/宮城県議会議員/仙台市長/仙台市議会議員/名取市長/名取市議会議員/岩沼市長/岩沼市議会議員/宮城県商工会議所連合会会長/(社)東北経済連合会会長/(社)宮城県経営者協会会長/(株)河北新報社社主・取締役会長/仙台経済同友会顧問 参与:宮城県議会議員(名取市2名・岩沼市1名)/東北地方整備局塩釜港湾空港整備事務所長/東京航空局仙台空港事務所空港長/横浜税関塩釜税関支署長/横浜税関仙台空港税関支署長/仙台入国管理局長/仙台入国管理局仙台空港出張所長/仙台検疫所/仙台検疫所仙台空港検疫所支所長/横浜植物防疫所塩釜支所長/動物検疫所仙台空港出張所長/仙台管区気象台仙台航空測候所長/日本道路公団東北支社長
開催状況	16年6月14日 幹事会 16年7月16日 定例総会

新潟空港

空港の概況

平成18年7月1日現在

平成16年7月1日現在

区 分	現 況 等																
空 港 の 位 置	北緯37度57分21秒, 東経139度6分42秒, 標高1. 4m																
空 港 の 面 積	199ha																
行 政 区 域	新潟県新潟市																
滑 走 路	A 1,314m×45m、B 2, 500m×45m																
供 用 開 始 日	A 昭和38年10月1日、B 平成8年3月28日																
運 用 時 間	7:30～20:30(13h)																
発 着 便	<table><tr><td>国内線:</td><td>50便／日</td><td>7路線</td><td>(7月ダイヤ)</td></tr><tr><td>国際線:</td><td>44便／週</td><td>7路線</td><td>(2006年夏ダイヤ)</td></tr></table>	国内線:	50便／日	7路線	(7月ダイヤ)	国際線:	44便／週	7路線	(2006年夏ダイヤ)								
国内線:	50便／日	7路線	(7月ダイヤ)														
国際線:	44便／週	7路線	(2006年夏ダイヤ)														
乗 降 客 数 の 推 移 (単位:人)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>1,083,845</td><td>161,529</td><td>1,245,374</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>1,238,610</td><td>215,545</td><td>1,454,155</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>1,006,314</td><td>229,840</td><td>1,236,154</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	1,083,845	161,529	1,245,374	平成16年度	1,238,610	215,545	1,454,155	平成17年度	1,006,314	229,840	1,236,154
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	1,083,845	161,529	1,245,374													
	平成16年度	1,238,610	215,545	1,454,155													
平成17年度	1,006,314	229,840	1,236,154														
貨 物 取 扱 量 の 推 移 (単位:t)	<table><tr><td></td><td>国内線</td><td>国際線</td><td>計</td></tr><tr><td>平成15年度</td><td>1,845</td><td>1,022</td><td>2,867</td></tr><tr><td>平成16年度</td><td>1,779</td><td>848</td><td>2,627</td></tr><tr><td>平成17年度</td><td>1,607</td><td>932</td><td>2,539</td></tr></table>		国内線	国際線	計	平成15年度	1,845	1,022	2,867	平成16年度	1,779	848	2,627	平成17年度	1,607	932	2,539
		国内線	国際線	計													
	平成15年度	1,845	1,022	2,867													
	平成16年度	1,779	848	2,627													
平成17年度	1,607	932	2,539														
ア ク セ ス	新潟駅までバスにより25分																



17年度における利用促進の取り組み状況

(1) 総括表

特記	利 用 促 進 取 り 組 み 状 況	利用促進類型				事業主体
		[1]	[2]	[3]	[4]	
☆	空港情報の提供に関する実証実験	○	○			2
☆	イベントの開催等			○	○	3
☆	新潟空港駐車場立体化及び利用者サービスの見直し		○			3

注1)「利用促進類型」内容は以下のとおり。

- [1] 航空・空港についての広報活動
- [2] 空港利用者サービスの改善
- [3] 地域活性化の核としての空港の活用
- [4] 航空需要開拓のためのプロモーション活動

注2)「事業主体」の数字は以下のとおり。

- 1. 空港事務所による取り組み
- 2. 地方運輸局、地方整備局、自治体等による取り組み
- 3. 航空会社、空港ビル等による取り組み

注3)「特記」に☆印のある施策については、次ページ以降に詳細を記載。

(2)主な取り組み

①空港情報の提供に関する実証実験

概 要	新潟空港の利用者に対し、交通結節点において、航空機発着情報をリアルタイムに提供することにより、心理的なアクセス改善を図り、リムジンバス等公共交通機関の利用促進および新潟空港の利便性を向上させる。 【期間】平成17年11月14日(月)～平成18年2月13日(月) 【内容】①新潟駅前(万代口)バス案内所(観光案内所隣り)及び万代シティバスセンター(新潟空港リムジンバス乗り場)に広報モニタを設置し、航空機の発着情報を提供。 ②新潟空港(1階案内カウンター)に情報端末を設置して交通機関乗継情報等を提供。
内 容 等	・新潟空港アクセス機能向上検討会において、平成15年度に実施した新潟空港リムジンバス運行円滑化に引き続き、IT&ITS技術を活用し交通結節点において空港情報の提供を行い、新潟空港へのアクセス機能向上を図る目的で行うこととなった。 ・実証実験については、国土交通省北陸信越運輸局及び新潟県IT&ITS推進協議会ITS推進委員会(事務局:新潟県総合政策部交通政策課)の共同事業として実施。

②イベントの開催等

概 要	5月、8月、11月の3回、地域住民及び空港利用者(旅客を含む)を対象としてイベントを開催した。 今年3月の近隣市町村との合併による新市誕生記念イベントとして位置づけたため新潟市との共催とし、イベント内で新市PRを実施した。 また、新しく新潟市となった地域の伝統芸能等の発表及びJA等の協力による朝市をPRの一環として実施した。
内 容 等	基本的に空港ビルが主体となって実施したが、広報の一部(市報へのイベント告知掲載、市政記者クラブへの棚入れ、地域自治会への告知チラシ配布)を新潟市に依頼した。 告知の結果、イベント参加者における周辺地域住民の割合が大きかった。(参加者数概算 5月実施時:500人、8月実施時:800人、11月実施時:600人) また、館内店舗(特に飲食店舗)の売り上げ増につながった。

③新潟空港駐車場立体化及び利用者サービスの見直し

概 要	・駐車場混雑の解消のため、第1駐車場の一部に立体駐車場を整備し収容能力の向上を実施した。 ・駐車場の料金精算形態は現金のみであったが、プリペイドカード及びクレジットカードの導入により利用者の利便性向上を図った。 (整備前) 第1駐車場708台、第2駐車場272台 計 980台 (整備後) 第1駐車場858台、第2駐車場272台 計1,130台
内 容 等	立体駐車場の整備は、日本海側で初の試みであり、冬期間に於ける雪対策のため、融雪装置を組み込むことが検討され実施された。 プリペイドカードについては、割引(10%～13%)を行い利用者へのサービス向上を検討し実施した。

(3) 利用促進協議会等の概要

① 新潟空港利用促進連絡会

	組 織 名	役 職
構成メンバー	東京航空局新潟空港事務所	空港長(会長)
	北陸信越運輸局企画部企画情報課	課長
	新潟港湾・空港整備事務所	所長
	東京税関新潟空港出張所	所長
	東京入国管理局新潟出張所	所長
	新潟県空港課	課長
	新潟市港湾空港課	課長
	新潟空港ビルディング(株)	総務部長
	(財)空港環境整備協会新潟事務所	所長
	(株)日本航空ジャパン空港所	所長
	全日本空輸(株)空港所	所長
	新潟航空サービス(株)	常務取締役
開催状況	16年 6月17日 連絡会設立	
	17年 2月28日 第1回連絡会開催	
	18年 2月17日 第2回連絡会開催	

② 新潟空港利用促進懇談会

構成メンバー	新潟空港事務所／東京税関新潟支署／東京入管新潟出張所／新潟検疫所／横浜植物防疫所新潟支所／各航空会社／(株)ジェイティービー新潟支店／(株)日本旅行新潟支店／新潟交通(株)／近畿日本ツーリスト(株)新潟支店／(株)新潟トラベル／日本通運(株)／(株)リンコーコーポレーション／新潟運輸(株)／中越運送(株)／(株)阪急交通社／新潟県／新潟市／新潟空港ビルディング／新潟商工会議所
開催状況	—

③ 新潟空港コンピューター航空路推進協議会

構成メンバー	新潟交通(株)／北陸ガス(株)／(株)第四銀行／(株)福田組／新潟県／新潟市／佐渡汽船(株)／新潟運輸(株)／空ビル／
開催状況	—

④ 新潟空港整備推進協議会

構成メンバー	新潟県／新潟県議会／新潟市／新潟市議会／(株)新潟日報社／新潟交通(株)／新潟空港ビルディング(株)／(財)新潟経済社会リサーチセンター／(株)第四銀行／(社)新潟港振興協会／日本航空(株)／全日本空輸(株)／(社)日本旅行業新潟県地区会／日本通運(株)／(株)リンコーコーポレーション／新潟商工会議所／新潟空港利用促進協議会
開催状況	平成17年6月28日 17年度新潟空港整備推進協議会通常総会 平成18年6月27日 18年度新潟空港整備推進協議会通常総会

⑤ 新潟空港利用促進協議会

構成メンバー	新潟交通(株)／(株)新潟日報社／日本通運(株)／日本旅行業協会関東支部新潟地区会／新潟市ハイヤー・タクシー協会／日本ホテル協会信越支部新潟協議会／日本航空(株)／全日本空輸(株)／(社)新潟県銀行協会／(社)新潟県建設業協会／他約140企業
開催状況	—